

ストリームラインLED ウィンカーキット 取扱説明書

製品番号 05-08-0429

適応車種及びフレーム番号 Z125 PRO (BR125H-A02621 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎配線コネクタに水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗車時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。
- ◎当製品をお手入れする際には、ガソリンやシンナー等を使用しないで下さい。ラバーや樹脂部品の劣化の恐れがあります。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業を行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎当製品は電源極性の指定があります。極性を逆に接続すると発光しません。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- Z125 PRO にストリームラインLED ウィンカーを取り付ける事の出来るキットです。
取り付けに必要なサブコードやステー類を付属しておりますので、ボルトオン・カプラーオンで取り付け可能です。
- Z125 PRO は、ウィンカーリレーが純正メーターに内蔵されている為、LED ウィンカー化が困難でしたが、弊社独自のレジスター方式を採用する事で、LED ウィンカー化を可能としました。
従来より他社製品等で見られるセメント抵抗やメタルクラッド抵抗を用いる方法とは異なり、長時間点滅させ続けたととしても、高温になる部位が発生しません。
- ストリームラインLED ウィンカーは、高品質なアルミボディとラバーマウントにより、耐久性と耐振性の両立を実現しました。
- 純正リアフェンダー車はもちろん、弊社製フェンダーレスキット (05-08-0082) 装着車にも、問題なくお使い頂けます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

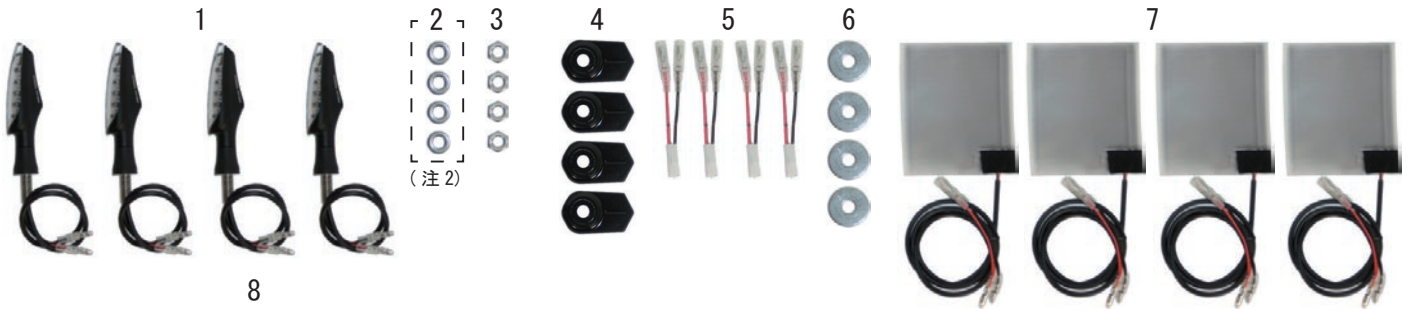
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ストリームライン LED ウィンカー	4	05-08-0407 (2ヶ入り) (注1)
2	ブレンワッシャ 8mm	4(注2)	—
3	六角ナット	4	00-00-0230 (10ヶ入り) (注3)
4	ウィンカーマウント	4	61314-BR1-T01
5	ウィンカーサブボード	4	09-03-0010 (2ヶ入り)
6	ブレンワッシャ 8mm (特寸)	4	00-00-0676 (5ヶ入り)
7	レジスター	4	35400-BR1-T00 (2ヶ入り)
8	両面テープ 80x95 (両面剥離紙付き)	4	00-00-0688 (4ヶ入り)
9	スポンジ両面テープ 45x60	1	—
10	結束バンド 200mm	4	00-00-0269 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

(注1) ②ブレンワッシャ 8mm、③六角ナットを含みます。

(注2) 本キット取付時は使用しません。

(注3) 製品付属のナットはステンレス製ですが、リペア品番はスチール製ユニクロメッキとなっています。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●はじめに

▲注意：本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記しております。
外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い作業を行って下さい。
また外装類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないように、注意深く作業を行って下さい。

●外装の取り外し

1. 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
2. シートを取り外し、純正サービスマニュアルを参照の上で、L./R. サイドフレームカバーを外します。
スクリュとタンデムステップ近くにあるボルトを外します。
ツメ及び、グロメットに突起部がはめ込まれて固定されているので、写真を参考にカバーを外します。

▲注意：突起部及びツメが折れないように注意して下さい。

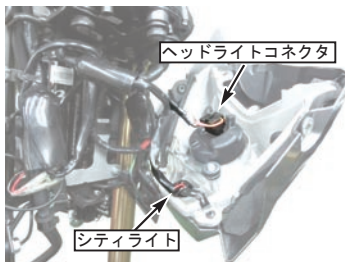


3. クイックリベットとスクリュ及びワッシャを取り外し、ミドルカウリングを外します。

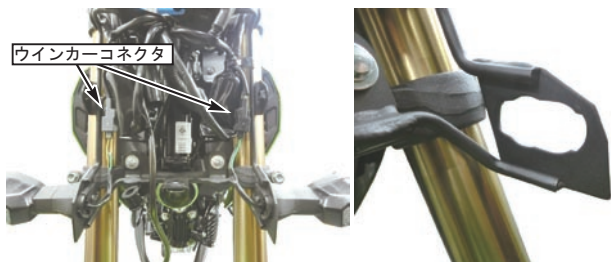


●フロントウインカーの交換

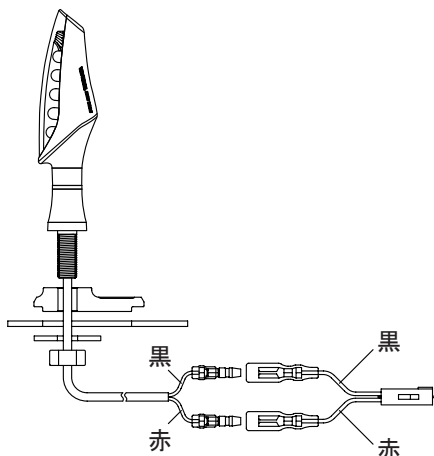
1. ヘッドライト光軸調整ボルト及びヘッドライトカバー取り付けボルトを取り外し、ヘッドライトコネクタとシティライトを外してからヘッドライトユニットを取り外します。
※ヘッドライト光軸調整ボルトの所にカラーがあるので無くさないようにして下さい。



2. ウインカーコネクタを外し、左右のフロントウインカーをそれぞれ取り外します。



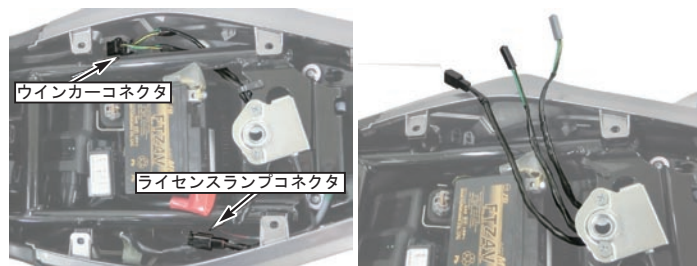
3. ストリームラインLED ウインカーのコードに、ウインカーマウント、車体側ウインカーステー部、プレーンワッシャ 8mm (特寸)、6角ナットの順で取り付けます。



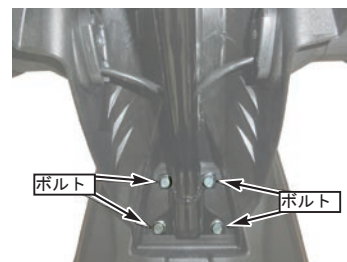
4. ウインカーレンズが正面を向く様に、ウインカーの角度を調整し、6角ナットを締め付けます。
5. ストリームラインLED ウインカーのギボシ端子を、キット付属のウインカーサブコードに接続します。
ウインカーサブコードの赤色コードにウインカーコード(赤色)を、ウインカーサブコードの黒色コードにウインカーコード(黒色)をそれぞれ接続し、
右ウインカーのウインカーサブコードコネクタを、
車両側ワイヤハーネス灰色コネクタへ、
左ウインカーのウインカーサブコードコネクタを、
車両側ワイヤハーネス黒色コネクタへ、それぞれ接続します。

●リアウインカーの交換

1. ウインカーコネクタとライセンスランプコネクタを外します。



2. フラップを留めているボルト4本を外し、車両からフラップを取り外します。



3. フラップの中央に通っているリーンフォースを外し、ウインカーを取り外します。



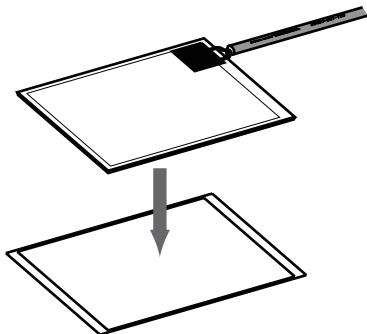
4. ストリームラインLED ウインカーのコードに、ウインカーマウント、車体側リアフェンダー・ウインカーステー部、プレーンワッシャ 8mm (特寸)、6角ナットの順で取り付けして下さい。
5. ウインカーコード及びライセンスランプのコードをフラップの穴に通して、リーンフォースをフラップに取り付け、スクリュを規定トルクで締め付け、フラップを車体に戻し、ボルト4本を規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
リーンフォーススクリュ及びボルト
トルク：5.9～7.8N・m (0.6～0.8kgf・m)

6. ウインカーレンズが後ろ正面を向く様に、ウインカーの角度を調整し、6角ナットを締め付けます。

●レジスターの取り付け

1. 両面テープ 80x95 (両面剥離紙付き) の剥離紙を片側だけ剥がし、レジスターを貼り付けます。
レジスターの片面には配線及び絶縁テープ部がありますので、配線が
ついていない面を両面テープに貼り付けて下さい。



2. レジスターを貼り付けた両面テープの反対側の剥離紙を剥がし、車両の
フューエルタンクに貼り付けます。
フューエルタンクの左右に2枚ずつ貼り付けますが、ミドルカウリン
グのダンパがあたる部分 (写真内 ★印部分) に、レジスターがかから
ないようにして下さい。

⚠ 注意：レジスターを貼り付けた上にミドルカウリングのダンパが当たって
いると、レジスターの断線やショートの原因となります。



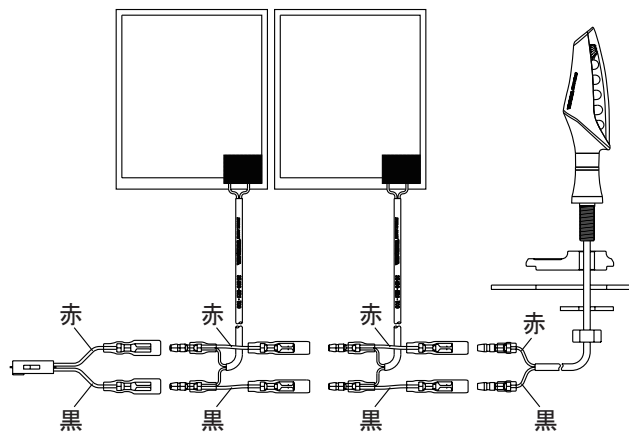
3. キット付属のスポンジ両面テープ 45x60 をハサミ等で幅 5mm 程度
の短冊状に切断して片面のみ剥離紙を剥がし、適宜フューエルタンクに
レジスターの配線を固定します。



4. レジスターを左右2枚ずつ貼り付けたら、シート下部のウインカー
コネクタ部までコードを4本とも這わせませす。
この時、外装やシートを装着しても挟み込んだりしない様に、コードを
取り回して、適宜キット付属の結束バンドで固定します。

5. 下図を参照し、ウインカーサブコード → レジスター → レジスター
→ ストリームラインLED ウインカーとなる様に、同じコード色の
ギボシ端子を接続します。
左右ともウインカーサブコードとストリームラインLED ウインカーの
間に、レジスターを2枚接続して下さい。

⚠ 注意：レジスターを必ず左右それぞれ2枚ずつ接続しなければ、ウインカー
が正常に点滅動作しません。



6. ライセンスランプコネクタと、ウインカーサブコードのコネクタを、
車両側ウインカーコネクタに接続します。
右ウインカーのウインカーサブコードコネクタを、
車両側ワイヤハーネス灰色コネクタへ、
左ウインカーのウインカーサブコードコネクタを、
車両側ワイヤハーネス黒色コネクタへ、それぞれ接続します。

7. キー ON の状態にし、エンジンをかけずに左右のウインカーが正常に
作動するかを確認します。
正常に作動しない場合は、コードの接続不良等が考えられますので再度
確認して下さい。

⚠ 注意：エンジンをかけずに長時間点滅させると、バッテリーがあがる恐れが
ありますのでご注意ください。

8. 点滅動作に問題がなければ、取り外したヘッドライトユニットを戻し、
ヘッドライト光軸調整ボルト及びヘッドライトカバー取り付けボルトを
規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ヘッドライト光軸調整ボルト及びヘッドライトカバー取り付けボルト
トルク：5.9 ~ 7.8N・m (0.6 ~ 0.8kgf・m)

その他取り外した外装類も元通り組み付けます。